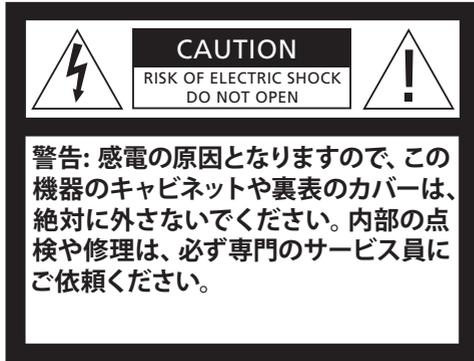


BeoLab 10

ガイド



警告: 火災や感電を避けるため、この製品を雨の中にさらしたり、極端に湿度の高い場所で使用することは絶対にやめてください。水が垂れ落ちてくる可能性がある場所での使用や、花瓶など水を含んだ容器類をこの製品の上に置くことも、絶対にやめてください。

この機器と AC 電源を完全に切り離すためには、電源コードをコンセントから抜いてください。電源コードを接続する時は、抜き差しがしやすい場所にあるコンセントを選んでください。



正三角形の中に稲妻が入った左のマークは、この製品の内部で、感電の危険をもつ絶縁されていない高電圧が、発生する可能性を示しています。



正三角形の中に感嘆符が入った左のマークは、この製品の取扱説明書の中に、操作と保守に関する重要な情報が含まれていることを示します。

警告

- このスピーカーの設置と接続は、必ず、本ガイドの指示に従って実行してください。万一の事故を防ぐため、Bang & Olufsen製のスタンドやウォールブラケット以外、絶対に使わないでください。
- このスピーカーの電源を完全に切るには、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- このスピーカーの分解は、絶対に試みないでください。分解修理は、専門のサービス員にお任せください。
- このスピーカーは、室温が摂氏 10-40 度の室内での使用を前提として、設計されています。
- このスピーカーの上には、物を置かないでください。
- Acoustic Lens をつかんでスピーカーを持ち上げることは、絶対にやめてください。
- 大音量の再生音を長時間聞き続けると、聴力が損なわれるおそれがあります。

次ページ以下で説明する手順に従い、このスピーカーの設置が完了してから、全システムを電源に接続してください。

スピーカーの保護回路について

このスピーカーには、オーバーヒートによる損傷を防ぐための、熱保護回路が内蔵されています。もしも、故障が起きたりスピーカーユニットが過熱した場合は、この回路が自動的にスピーカーをスタンバイ状態へ戻します。

演奏を再開するには:

- > スピーカーの電源ケーブルを、コンセントから抜きます。
- > スピーカーが冷える、またはリセットするのを待ちます(3分から5分)。
- > スピーカーを、再び電源に接続します。

もし、同じ症状が繰り返されるようであれば、Bang & Olufsenストアにご連絡ください。

スピーカーのクリーニング

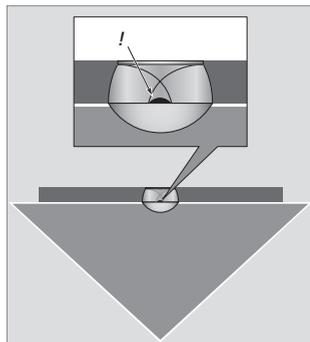
本体についたホコリは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。油汚れやしつこい汚れなどは、台所用等のマイルドな洗剤を数滴だけ混ぜた水にケバのない布を浸し、その布をよく絞って拭き取ってください。

Acoustic Lens内で露出している振動膜のクリーニングに、掃除機は絶対に使わないでください。布製フロントパネルは、掃除機でもクリーニングできますが、その場合はブラシノズルを使い、吸引力を最小に設定してください。

このスピーカーのクリーニングに、アルコールやシンナーなどの溶剤は、絶対に使わないでください。

スイッチのオン/オフ

Bang & Olufsenシステムのスイッチを入れると同時に、このスピーカーのスイッチもオンになります。システムのスイッチを切ると、このスピーカーもスタンバイ状態になります。



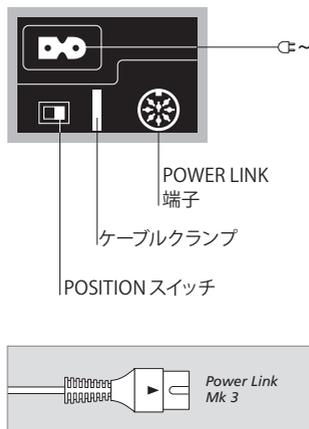
警告: Acoustic Lens内で露出している振動膜には、絶対に手を触れないでください。

スピーカーの設置 - ケーブルの接続

スピーカー本体の後部に、接続パネルがあります。スピーカーをウォールブラケットへ固定する前に、ケーブルを接続して POSITION スイッチを設定してください。

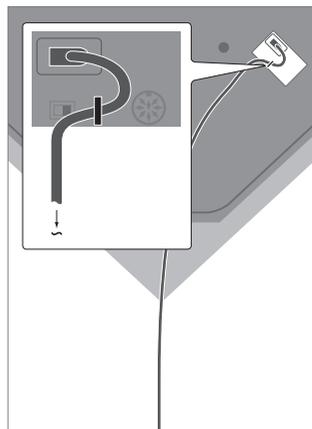
Bang & Olufsen 製システム側の接続端子については、各製品に付属するガイドを参照してください。

接続を始める前に、必ず、Bang & Olufsen システム全体を電源から切り離しておいてください。



POWER LINK端子: スピーカー側のこの端子と、Bang & Olufsenシステム側の Power Link 端子を接続します。

注意: 古いタイプの Power Link ケーブルは、使用しないでください。ノイズが発生し、再生音質を損なう恐れがあります。新しいタイプには、プラグ部分に三角形のマークがついています。



ケーブルクランプ: 安全のため、コンセントに接続されている電源コードを、スピーカーに固定します。電源コードを、ケーブルクランプに通してください。

電源コード: 付属の電源コードとプラグは、この製品専用に設計されています。もしこのプラグに改造を加えたり、電源コードを傷つけたりすると、新しい物を Bang & Olufsen 販売店から購入しなければいけません!

POSITION スイッチ

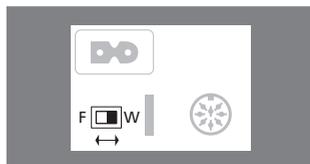
壁のすぐ前や部屋のコーナーに置かれたスピーカーは、広い空間の中央に置かれたスピーカーに比べ、音量は同じでも低音がやや強調された再生を行ないます。

この過剰な低音を是正するには、スピーカーの設置場所に応じ、POSITION スイッチの設定を変更します。設定は、部屋のコーナーまたは壁面から、スピーカーまでの距離によって決まります。

2つの設定が選べます:

W – ウォールポジション
工場出荷時の設定です。スピーカーの正面が、後方の壁から 50 cm 以内に入っている場合は、ここに設定してください。本ガイドで説明しているウォールブラケットに取り付けた場合も、ここに設定します。

F – フリースタンディングポジション
この設定は、将来的に使用します。スピーカーの正面が、後ろの壁から 50 cm 以上離れた時のためです。



POSITION スイッチは、スピーカー後部の接続パネル内にあります。

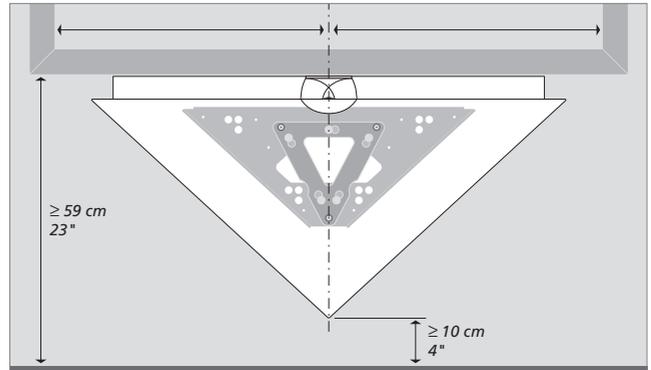


Acoustic Lens Technology は、Sausalito Audio Works の許可を得て製造されています。

スピーカーの設置 - ウォールブラケット

ウォールブラケットは、スピーカーがテレビスクリーン中央の真下にくる位置で、壁に固定しなければいけません。

スピーカーの底部が、床から最低10 cm 離れる位置に、テレビスクリーンを設置するようお勧めします。



ネジ、ワッシャー、ウォールアンカーについて

ネジ、ワッシャー、ウォールアンカーは、壁面の構造をよく見極めて上で、正しい形状とサイズのものを使用してください。

ネジは、ウォールブラケットの両側に2本ずつ、最低4本使ってください。それぞれのネジには、厚さ1.6 mm以内の適切な径のワッシャーを組み合わせます。各ネジとワッシャーは、最低16 kgの荷重を保持できなければいけません。

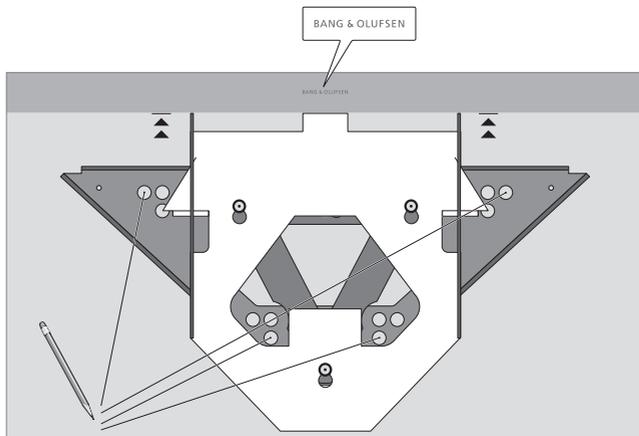
プラスターボードなど、軽量の壁に取り付ける場合の注意:

プラスターボードなど軽量の壁にこのスピーカーを取り付ける場合、ウォールブラケットは、必ず、縦方向に入れた間柱に固定してください。このガイドでは、プラスターボードへの設置を基準としています。

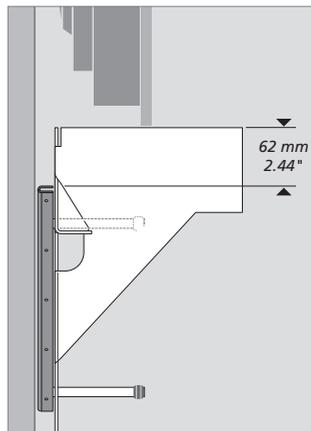
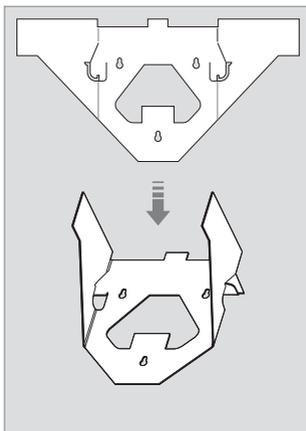
ネジのうち1本は、プラスターボードを貫通して間柱に最低25 mm 喰い込む、頭が丸皿の木ネジ(φ6 mm)を使用してください。このネジに加え、プラスターボード用のネジを3本使って補強します。

ウォールブラケットを固定するには

- 1 右図のように"型紙"を折り、ウォールブラケットにあてがいます。
- 2 ウォールブラケットを、テレビスクリーンの中央真下となる壁面に、あてがいます。"型紙"の上端が、スクリーンの下端に触れていることを確認してください。
- 3 穴を開ける場所を、壁面上にマークします。
- 4 壁に穴を空け、適切なウォールアンカーを挿入します。
- 5 正しい形状とサイズをもつネジおよびウォッシャーを使い、ウォールブラケットを壁面に固定します。



ウォールブラケットのネジ穴には、位置の微調整ができるよう、大きさに若干の余裕が設けられています。ウォールブラケットが、スクリーン真下の正しい位置にきていることを確認してください。そのあと、ネジを締めていきます。

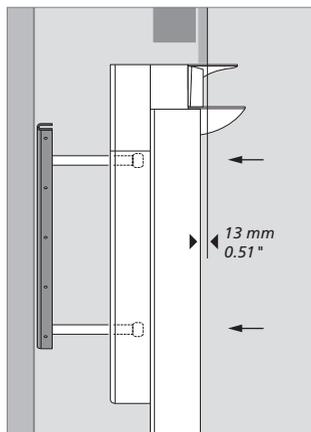
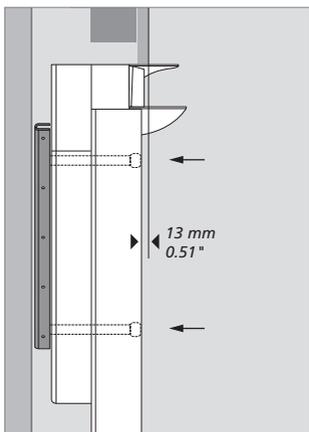
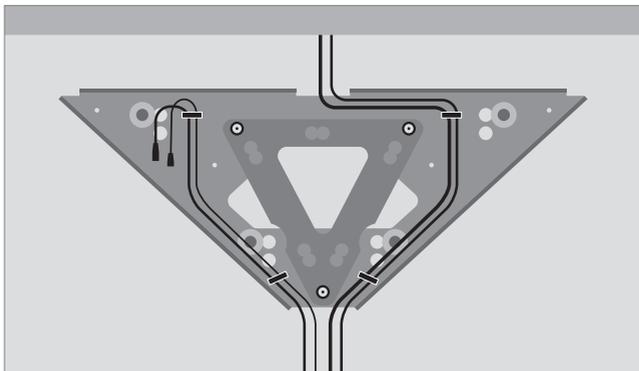


専用の"型紙": この"型紙"は、テレビスクリーンの下端とウォールブラケットの距離を、正しく設定するために使用します。

スピーカーの取り付け

スピーカーを取り付ける前に、テレビスクリーンとスピーカーからの各ケーブルを、ウォールブラケットに固定します。付属している小さなケーブルクランプを使ってください。

- ウォールブラケットの3つの突起部を、ケーブルが接続されたスピーカーキャビネットの対応する穴にはめ、ウォールブラケットに掛けます。
- ウォールブラケットに掛けた状態で、スピーカーの位置を微調整します。スピーカーキャビネットの正面が、テレビスクリーンの正面より13 mm 引っ込んでいる位置が、最も理想的な位置です。
- 3つの突起部にあるネジを締めると、その位置でスピーカーはウォールブラケットに固定されます。



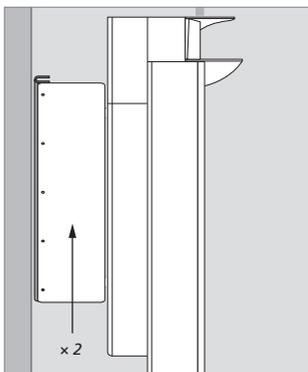
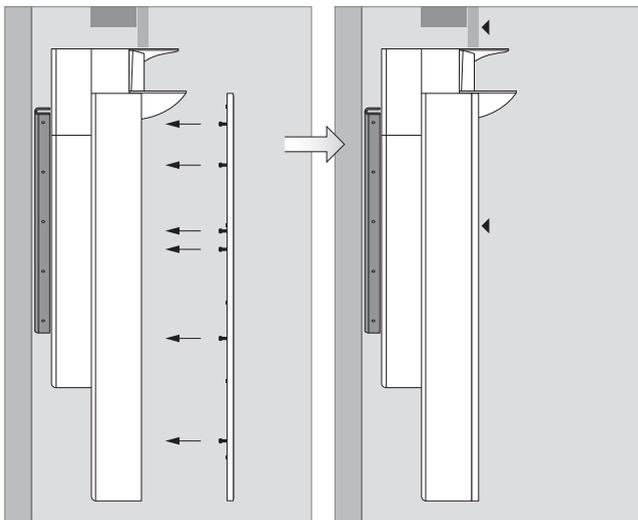
スピーカーの位置: スピーカーの位置は、テレビスクリーンのサイズに合わせて、前後方向にも微調整できます。安全のため、位置の調整が終わったスピーカーは、必ずウォールブラケットに固定してください。

スピーカーにフロントパネルを取り付ける

- 1 パネルの裏にある小さな突起部を、スピーカーキャビネットの対応する穴にすべて入れます。
- 2 すべての突起部が、きちんと挿入されていることを確認します。

取り付けたら、パネルの正面とテレビスクリーンの正面が一致しているか確かめます。もし一致していないようなら、パネルをスピーカーから外し、スピーカー本体の前後の位置を再調整してください。

フロントパネルは、スピーカーキャビネットから突起部を外していけば簡単に取り外せます。



カバープレート: 65 インチのテレビスクリーン下にスピーカーを設置する場合は、ウォールブラケットの両側に1枚ずつ、カバープレートを取り付けてください。

カナダ向け特記事項

このクラス B デジタル装置は、カナダの妨害発生源機器規則のすべての要件に適合しています。

CE 本製品は、EC 指令 1999/5/EC および 2006/95/EC に規定されたすべての条件を満たしています。

技術仕様や機能、および使用方法は、事前の予告なく変更される場合があります。

アメリカ向け特記事項

注意：本製品は、連邦通信委員会規定第 15 項に従って検査され、クラス B デジタル装置の制限に適合することが証明されています。この制限は、一般家庭で使う場合に起こり得る有害な干渉に対し、適正な防護措置を講じるためものです。

本製品は、無線周波エネルギーを発生、使用、放射することがあり、指示通りの設置や使用が行なわれないと、無線通信に有害な干渉を行なう恐れがあります。ただし、このような干渉が発生しない条件を、特定することはできません。もし、本製品がラジオやテレビの受信に干渉するようであれば、本製品の電源をオン/オフすることで干渉源が本製品であることを再確認したうえで、以下の方法を用いて干渉を除去してください。

- 受信アンテナの向き、または設置場所を変える。
- 受信装置から本製品を遠ざける。
- 受信装置とは別の電気回路にあるコンセントに、本製品を差し込む。
- 販売店または経験を積んだラジオ/テレビ技術者に相談する。

